

2026年5月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月9日

上場会社名 株式会社ウェザーニューズ 上場取引所 東
 コード番号 4825 URL <https://jp.weathernews.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石橋 知博
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション (氏名) 上山 亮佑 TEL 043-274-5536
 定時株主総会開催予定日 2026年8月29日 配当支払開始予定日 2026年8月31日
 有価証券報告書提出予定日 2026年8月20日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期の連結業績（2025年6月1日～2026年5月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期	24,479	4.1	5,244	16.1	5,456	22.1	3,806	22.2
2025年5月期	23,505	5.7	4,517	38.1	4,468	33.7	3,115	27.8

(注) 包括利益 2026年5月期 3,962百万円 (28.2%) 2025年5月期 3,091百万円 (20.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年5月期	85.76	85.69	16.8	20.2	21.4
2025年5月期	70.38	70.23	15.1	18.3	19.2

(参考) 持分法投資損益 2026年5月期 ー百万円 2025年5月期 ー百万円

(注) 当社は、2024年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で、2026年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期	28,259	23,893	84.5	537.37
2025年5月期	25,757	21,545	83.5	485.20

(参考) 自己資本 2026年5月期 23,870百万円 2025年5月期 21,503百万円

(注) 当社は、2024年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で、2026年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年5月期	3,638	△138	△1,771	18,825
2025年5月期	4,427	△269	△1,436	16,970

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年5月期	—	70.00	—	35.00	—	1,550	49.7	7.5
2026年5月期	—	45.00	—	62.50	—	3,775	99.1	16.6
2027年5月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00	—	58.3	—

(注) 1. 2026年5月期の期末配当金は普通配当22円50銭、記念配当40円00銭であります。

2. 当社は、2024年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年5月期第2四半期末につきましては、当該株式分割前の実際の配当金額を記載しており、2025年5月期の期末配当金は当該株式分割後の金額を記載しております。年間配当金につきましては、株式分割の実施により単純合計ができ

ないため、「－」としております。なお、株式分割前基準の2025年5月期の期末配当金は70円、年間配当金は140円となります。

3. 当社は、2026年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2026年5月期第2四半期末につきましては、当該株式分割前の実際の配当金額を記載しており、2026年5月期の期末配当金は当該株式分割後の金額を記載しております。年間配当金につきましては、株式分割の実施により単純合計ができないため、「－」としております。なお、株式分割前基準の2026年5月期の期末配当金は普通配当45円、記念配当80円、年間配当金は170円となります。

3. 2027年5月期の連結業績予想（2026年6月1日～2027年5月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,800	5.4	5,400	3.0	5,500	0.8	3,850	1.1	85.78

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年5月期	47,376,000株	2025年5月期	47,376,000株
② 期末自己株式数	2026年5月期	2,955,814株	2025年5月期	3,058,304株
③ 期中平均株式数	2026年5月期	44,384,284株	2025年5月期	44,261,688株

(注) 当社は、2024年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で、2026年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

2026年5月期の個別業績（2025年6月1日～2026年5月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期	24,174	4.0	5,102	16.6	5,320	22.3	3,696	22.1
2025年5月期	23,233	5.4	4,374	41.0	4,351	33.6	3,028	27.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期	83.28	83.22
2025年5月期	68.42	68.28

(注) 当社は、2024年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で、2026年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期	26,639	22,560	84.7	507.75
2025年5月期	24,342	20,465	83.9	461.11

(参考) 自己資本 2026年5月期 22,554百万円 2025年5月期 20,435百万円

(注) 当社は、2024年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で、2026年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2026年7月9日（木）に機関投資家及びアナリスト向けにオンライン説明会を開催する予定です。この説明

会の動画については、当日使用する決算資料とともに開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 経営方針	5
(1) 会社の対処すべき課題（中長期的な会社の経営戦略）	5
(2) 目標とする経営指標	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
4. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(連結損益計算書に関する注記)	14
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報の注記)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 経営環境

■会社のミッション (Dream)

当社は「船乗りの命を守りたい。地球の未来も守りたい。」というDreamの実現に向けて気象・気候ビジネスを営んでいます。法人向け及び個人向けにサービスを展開しており、法人向けは陸・海・空のそれぞれの領域におけるインフラ企業をはじめとした様々な企業に、個人向けはアプリ・各メディアのプラットフォームを通じて一般のお客様に気象サービスを提供しています。

■各事業ドメインのサービス概要と対象市場

法人向け事業のSea Domainはグローバルに展開しており、国や地域をまたぐ大型船舶の長期航海のサポートが主なサービスとなっています。また、Sky Domainは日本やアジアを中心としたエアライン・ヘリコプター市場向けに航空気象サービスを展開しています。Land Domain、及び個人向け事業であるInternet Domainは主に日本国内で展開しており、Land Domainは道路、鉄道といったインフラ企業をはじめとした様々な業種にサービスを提供しており、Internet Domainは自社アプリ「ウェザーニューズ」のサブスクリプションサービス売上並びに広告収入で構成されています。

■法人向け事業運営でのAI活用で利益体質化が更に進捗。当期は増収増益で着地

当期は中期経営計画(2023-2025)の最終年度として、重点施策である「SaaSモデルによる新たな顧客層の開拓」「データ分析から始まる新たなAI型運営モデルの確立」が順調に進捗しました。事業ドメイン別の取り組みは次の通りです。

② 事業別の状況

<Sea Domain>

欧州市場における新規顧客の獲得や既存顧客のアップセルが牽引し増収で着地するも、一部顧客の失注が影響し計画には未達

<Sky Domain>

アジアのエアライン市場や国内ヘリ市場にて増収

<Land Domain>

建設・物流・工場をはじめ、エネルギーや小売など新市場でのサービス導入が進み増収

<Internet Domain>

4年連続の予報精度No. 1に加え、利用者数No. 1評価や広告投資でユーザー数が増加。年間累積DAUが過去最高を更新し、広告・サブスクともに増収。キャリア向けサービスの減収が影響し計画をわずかに下回る

その結果、連結売上高は24,479百万円（前期比4.1%増）となりました。ドメイン別売上高及び地域別売上高は次ページをご参照ください。

費用面では、AIサービスの研究開発とプロダクト化の推進に伴い通信費および気象データ費が増加しました。一方、AI活用で法人向け事業の運営効率化が進み、前期初から累計で15,300時間/月の業務時間の削減を実現したことで、人件費が前期比で減少しました。

その結果、営業利益は5,244百万円（前期比16.1%増）、経常利益は5,456百万円（前期比22.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は3,806百万円（前期比22.2%増）となりました。

事業領域	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日) (百万円)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日) (百万円)	増減率 (%)
Sea	6,139	6,324	3.0
Sky	1,319	1,523	15.5
Land	6,749	7,111	5.4
Internet	8,281	8,594	3.8
ストック売上 合計	22,490	23,554	4.7
フロー売上	1,015	925	△8.9
総計	23,505	24,479	4.1

(注) ストック売上：サービス提供の対価として継続的に発生する売上
フロー売上：一時的な調査やシステム販売による売上

(参考) 地域別売上高

地域区分	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日) (百万円)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日) (百万円)	増減率 (%)
日本	17,713	18,443	4.1
アジア	3,138	3,272	4.3
欧州	2,263	2,512	11.0
米州	390	250	△35.7
合計	23,505	24,479	4.1

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、現金及び預金などの増加により、前連結会計年度末に比べて2,501百万円増加し、28,259百万円となりました。負債は、未払法人税等などの増加により、前連結会計年度末に比べて153百万円増加し、4,365百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益を計上した一方で、前連結会計年度末の配当及び当連結会計年度の中間配当を行ったことなどにより、前連結会計年度末に比べて2,347百万円増加し、23,893百万円となりました。

これらにより、当連結会計年度末の自己資本比率は84.5%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等1,602百万円を支払う一方で、税金等調整前当期純利益5,443百万円を計上したことなどにより3,638百万円の収入（前期4,427百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産や無形固定資産の取得による支払などにより138百万円の支出（前期269百万円の支出）となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払などにより1,771百万円の支出（前期1,436百万円の支出）となりました。

現金及び現金同等物に係る換算差額127百万円を加算し、現金及び現金同等物の当期末残高は18,825百万円（前期末16,970百万円）となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期	2025年5月期	2026年5月期
自己資本比率 (%)	87.6	87.3	85.4	83.5	84.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	386.0	351.0	213.6	342.8	325.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	2.3	2.2	0.4	3.6	3.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	220.0	190.9	328.1	313.4	380.3

(4) 今後の見通し

売上面では、各Domainでの成長を見込んでいます。

Sea DomainではSeaNavigatorを軸とした高付加価値サービスの拡販、Sky Domainではアジア航空市場でのSkyAviatorsの拡販、Land Domainでは広告投資とカスタマーサクセス機能の強化によるコアプロダクト群の拡販、Internet Domainでは継続的な広告投資で国内No. 1 アプリのポジションを強化し、広告収入の伸長を計画しています。

投資面では、予報技術・サービス運営・プロダクト開発のAI化への投資、世界各国の気象データおよび事業価値を高める気象以外のデータ取得への投資、及び各Domainにおける広告投資を含むマーケティング投資を計画しています。

これらの結果により、2027年5月期は、売上高25,800百万円、営業利益5,400百万円、経常利益5,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益3,850百万円と見込んでいます。なお為替レートは1米ドル150円を前提としています。

2. 経営方針

(1) 会社の対処すべき課題（中長期的な会社の経営戦略）

当社グループでは、自社のミッション（Dream）に基づき、中期ビジョン、ならびに中期経営計画等の事業計画を策定・推進しております。

<中期経営計画（2023年6月～2026年5月）重点施策の主な進捗>

■SaaS型ビジネスモデルへの転換：

各Domainにてスケーラブルな形のプロダクトをリリースし、Land Domainでは新市場の開拓が進みました。

■新たなAI型運営モデルの確立：

サービスオペレーションの領域においてAI活用を推進し、累計の運営時間15,300時間/月を削減しました。

これら生産性向上の成果として、中期経営計画で掲げた「利益体質化」が順調に進捗いたしました。この利益率を維持しながら、事業規模の拡大とトップラインの飛躍的な成長に取り組むことが次なる課題であると認識しております。

<中期ビジョン2026の策定>

気候変動に伴う自然災害の激甚化やそれに伴う経済損失が世界的に拡大する中、世界の気象ビジネス市場において、当社グループが提供できる価値や貢献余地は依然として大きいと認識しております。水、電気、交通、通信に次ぐ「第5の公共インフラ」として気象情報の重要性が高まるなか、当社グループは事業規模の拡大を通じて、地球規模の気象課題の解決に対する貢献度を飛躍的に高めていくことが社会的使命であると考えております。

このような事業環境および課題認識を踏まえ、当社グループは2026年7月に新たな「中期ビジョン2026」を策定いたしました。本ビジョンでは、「AI技術との融合による全社変革」、「創業以来培ってきた強みの有機的な結合によるグローバル成長モデル」、および「これらを実現するための資本戦略」を3つの柱に据えております。

■AI Fusion Companyへの進化と全社変革

- ・プロダクト、予報モデル、オペレーション全てをAI前提で再定義
- ・全スタッフがAI融合型の気象プロフェッショナル集団へ進化

■当社独自の成長モデルの確立とグローバル展開

- ・顧客基盤×ドメイン×提供チャネルの相乗効果で価値を増幅しグローバル展開を加速

■「蓄積」から「循環」へ、成長投資と還元を加速する資本戦略

- ・盤石な財務基盤を背景に、AI基盤や人材への戦略的投資と株主還元を加速

詳細は当社HP掲載の資料をご覧ください。

<https://jp.weathernews.com/irinfo/management/plan/>

(2) 目標とする経営指標

当社グループは、持続的な企業価値向上のため、売上高（およびその成長率）、売上総利益率を主要な経営指標として位置づけております。成長市場である気象コンテンツ市場において、継続的な売上（ストック売上）が発生するサービスの拡販を進めることで、売上高の成長と高い収益性を両立できると考えております。

前中期経営計画において目標に掲げた「営業利益率20%以上、ROE15%以上」を達成し、利益体質化のフェーズが完了したことを踏まえ、新たに策定した中期ビジョン2026では事業拡大を牽引する目標数値を設定いたしました。AI化の成果指標として「売上総利益率60%以上」の実現を目指すとともに、売上高においては、3年後における前期比売上高成長率10%以上の達成を目標とし、以降も同水準以上の持続的かつ加速的な成長を目指してまいります。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社連結財務諸表は、現在、日本基準を適用しています。当社は、選択可能な各会計基準をめぐる動向に注意を払いながら、将来を見据えて、常に最適な会計基準の適用を検討しています。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当連結会計年度 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,979,356	18,835,727
受取手形	57,752	—
売掛金	3,282,286	3,831,219
契約資産	1,169,647	1,058,648
仕掛品	48,001	57,827
貯蔵品	244,063	201,283
その他	611,068	738,535
貸倒引当金	△19,644	△26,586
流動資産合計	22,372,531	24,696,655
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	883,639	761,692
工具、器具及び備品（純額）	341,162	268,564
土地	413,062	413,062
建設仮勘定	20,039	8,372
その他（純額）	162,750	136,073
有形固定資産合計	1,820,654	1,587,764
無形固定資産		
ソフトウェア	217,778	128,181
ソフトウェア仮勘定	3,612	3,882
その他	5,499	4,696
無形固定資産合計	226,890	136,760
投資その他の資産		
投資有価証券	190,368	212,120
繰延税金資産	828,116	903,070
その他	325,550	729,108
貸倒引当金	△6,350	△6,372
投資その他の資産合計	1,337,684	1,837,926
固定資産合計	3,385,229	3,562,451
資産合計	25,757,761	28,259,107

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当連結会計年度 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	128,604	100,371
未払金	487,871	536,723
未払法人税等	950,321	1,067,935
契約負債	667,617	679,950
訴訟損失引当金	38,589	—
その他	1,297,263	1,470,855
流動負債合計	3,570,268	3,855,836
固定負債		
資産除去債務	512,540	409,318
その他	129,367	100,521
固定負債合計	641,908	509,839
負債合計	4,212,176	4,365,676
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,706,500	1,706,500
資本剰余金	1,685,673	1,842,330
利益剰余金	18,615,607	20,647,190
自己株式	△819,518	△791,557
株主資本合計	21,188,262	23,404,463
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,009	40,603
為替換算調整勘定	287,027	425,449
その他の包括利益累計額合計	315,037	466,052
新株予約権	30,202	5,539
非支配株主持分	12,082	17,375
純資産合計	21,545,584	23,893,431
負債純資産合計	25,757,761	28,259,107

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
売上高	23,505,624	24,479,267
売上原価	12,631,601	12,892,804
売上総利益	10,874,023	11,586,463
販売費及び一般管理費	6,356,723	6,341,761
営業利益	4,517,299	5,244,702
営業外収益		
受取利息	6,131	23,944
受取配当金	500	500
投資有価証券売却益	—	89,241
保険配当金	12,789	13,545
補助金収入	27,043	32,394
為替差益	—	28,469
未払配当金除斥益	1,663	1,373
訴訟損失引当金戻入額	—	18,702
その他	6,234	10,463
営業外収益合計	54,361	218,634
営業外費用		
コミットメントライン関連費用	9,674	3,150
為替差損	90,132	—
その他	3,718	3,687
営業外費用合計	103,524	6,838
経常利益	4,468,136	5,456,499
特別損失		
減損損失	—	※ 12,833
特別損失合計	—	12,833
税金等調整前当期純利益	4,468,136	5,443,665
法人税、住民税及び事業税	1,404,477	1,684,674
法人税等調整額	△56,219	△51,336
法人税等合計	1,348,257	1,633,337
当期純利益	3,119,878	3,810,327
非支配株主に帰属する当期純利益	4,515	3,872
親会社株主に帰属する当期純利益	3,115,362	3,806,455

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
当期純利益	3,119,878	3,810,327
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,617	12,593
為替換算調整勘定	△23,581	139,842
その他の包括利益合計	△28,198	152,436
包括利益	3,091,680	3,962,763
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,086,732	3,957,470
非支配株主に係る包括利益	4,948	5,293

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

	株主資本					その他の包括利益累計額		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計
当期首残高	1,706,500	1,570,590	16,937,920	△858,808	19,356,202	32,627	311,040	343,668
当期変動額								
剰余金の配当			△1,437,675		△1,437,675			
親会社株主に帰属する当期純利益			3,115,362		3,115,362			
自己株式の取得				△140	△140			
自己株式の処分		115,083		39,429	154,513			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△4,617	△24,013	△28,630
当期変動額合計	—	115,083	1,677,687	39,289	1,832,059	△4,617	△24,013	△28,630
当期末残高	1,706,500	1,685,673	18,615,607	△819,518	21,188,262	28,009	287,027	315,037

(単位：千円)

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	81,304	7,134	19,788,308
当期変動額			
剰余金の配当			△1,437,675
親会社株主に帰属する当期純利益			3,115,362
自己株式の取得			△140
自己株式の処分			154,513
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△51,101	4,948	△74,784
当期変動額合計	△51,101	4,948	1,757,275
当期末残高	30,202	12,082	21,545,584

当連結会計年度（自 2025年6月1日 至 2026年5月31日）

	株主資本					その他の包括利益累計額		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計
当期首残高	1,706,500	1,685,673	18,615,607	△819,518	21,188,262	28,009	287,027	315,037
当期変動額								
剰余金の配当			△1,774,872		△1,774,872			
親会社株主に帰属する当期純利益			3,806,455		3,806,455			
自己株式の取得				△232	△232			
自己株式の処分		156,657		28,193	184,850			
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						12,593	138,421	151,015
当期変動額合計	—	156,657	2,031,583	27,961	2,216,201	12,593	138,421	151,015
当期末残高	1,706,500	1,842,330	20,647,190	△791,557	23,404,463	40,603	425,449	466,052

(単位：千円)

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	30,202	12,082	21,545,584
当期変動額			
剰余金の配当			△1,774,872
親会社株主に帰属する当期純利益			3,806,455
自己株式の取得			△232
自己株式の処分			184,850
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△24,662	5,293	131,645
当期変動額合計	△24,662	5,293	2,347,847
当期末残高	5,539	17,375	23,893,431

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,468,136	5,443,665
減価償却費	606,485	487,064
株式報酬費用	154,414	158,182
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△12,362	5,836
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	—	△41,616
受取利息及び受取配当金	△6,631	△24,444
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△89,241
保険配当金	△12,789	△13,545
補助金収入	△27,043	△32,394
コミットメントライン関連費用	9,674	3,150
減損損失	—	12,833
売上債権の増減額(△は増加)	79,326	△463,416
契約資産の増減額(△は増加)	△445,094	110,999
棚卸資産の増減額(△は増加)	△58,418	37,271
仕入債務の増減額(△は減少)	62,898	△29,002
未払金の増減額(△は減少)	147,530	61,271
未払消費税等の増減額(△は減少)	88,690	49,436
未払費用の増減額(△は減少)	207,767	92,125
前受金の増減額(△は減少)	△35,674	△1,863
契約負債の増減額(△は減少)	92,152	6,930
預り金の増減額(△は減少)	△48,376	△75,386
その他	195,923	△522,165
小計	5,466,607	5,175,692
利息及び配当金の受取額	2,972	19,923
保険配当金の受取額	12,789	13,545
補助金の受取額	27,043	32,394
コミットメントライン関連費用の支払額	△3,099	△1,002
法人税等の支払額	△1,078,724	△1,602,187
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,427,587	3,638,364
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	—	3,393
有形固定資産の取得による支出	△218,502	△177,843
無形固定資産の取得による支出	△38,776	△29,423
資産除去債務の履行による支出	△16,090	△18,006
投資有価証券の取得による支出	—	△3,412
投資有価証券の売却による収入	—	89,241
敷金及び保証金の差入による支出	△10,914	△7,063
敷金及び保証金の回収による収入	30,678	14,002
保険積立金の積立による支出	△10,401	△10,401
その他	△5,608	604
投資活動によるキャッシュ・フロー	△269,614	△138,909

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,435,902	△1,771,778
自己株式の売却による収入	29	23
自己株式の取得による支出	△140	△232
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,436,013	△1,771,987
現金及び現金同等物に係る換算差額	△62,586	127,935
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,659,373	1,855,402
現金及び現金同等物の期首残高	14,311,060	16,970,434
現金及び現金同等物の期末残高	16,970,434	18,825,836

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結損益計算書に関する注記)

※ 減損損失

前連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しております。

場所	用途	種類	減損損失(千円)
日本	遊休資産	工具、器具及び備品	12,833
合計	—	—	12,833

当社グループは、事業用資産について、内部管理上、キャッシュ・フローを生み出す最小単位を基準として資産のグルーピングを行っております。また、遊休資産については個別資産ごとにグルーピングを行っております。

遊休資産について、気象観測レーダーの利用計画の見直しに伴い、将来の利用見込みがないことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、回収可能価額は使用価値により測定しておりますが、使用見込期間が短期であるため、割引率は考慮しておりません。

(セグメント情報等の注記)

当社及び連結子会社は気象情報を中心とした総合的なコンテンツ提供サービスを事業内容としており、当該事業は単一セグメントであります。そのため、セグメント情報については記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
1株当たり純資産額	485円20銭	537円37銭
1株当たり当期純利益金額	70円38銭	85円76銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	70円23銭	85円69銭

(注) 1. 当社は、2024年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で、2026年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産額」、「1株当たり当期純利益金額」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額」を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,115,362	3,806,455
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,115,362	3,806,455
普通株式の期中平均株式数(株)	44,261,688	44,384,284
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	93,470	32,466
(うち新株予約権(株))	(93,470)	(32,466)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。